

化学療法プロトコール

【レジメンNo】M-28

申請日	承認日	委員長	印
レジメン登録日 (見直し 2020/4/24)	仮承認日	承認者	印

Pertuzumab+Trastuzumab療法	病名	乳癌	外科	提出医
<b>対象</b>	HER2陽性の進行または再発乳癌(Per+Tra+化学療法レジメン後の維持療法)			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m <sup>2</sup> 等)	投与方 法(div.iv.po 等)	投与スケジュール(日)															
			1	5	10	15	20	22	25	30								
パージェタ (ペルツズマブ)	初回840mg/body	div	○															
	2回目以降 420mg/body	div									○							
ハーセプチン (トラスツズマブ)	初回8mg/kg	div	○															
	2回目以降 6mg/kg	div									○							

投与間隔・休薬期間等: 21日=1コース

1コース

【投与処方例(前投薬など)】

Day1 シクロフェナクNa坐剤12.5～50mg挿肛(パージェタ、ハーセプチン両方もしくはいずれかが初回量の時)

- ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤】生理食塩水250mL + パージェタ /div (初回量(840mg/body)60分、2回目以降量(420mg/body)30分)
- ③ メイン【白-1】生理食塩水100mL /div (パージェタ初回量時60分、2回目以降量時30分)
- ④ メイン【白-2】生理食塩水250mL + ハーセプチン /div (初回量(8mg/kg)90分、2回目以降量(6mg/kg)30分)

ハーセプチン投与終了後30分はメインルートキープにつないで様子を見ること。

当院患者治療目的以外は  
使用不可